

まつもと市議会だより



令和4年9月に松本城公園で3人制バスケットボール男子プロリーグの公式戦が行われました。
コートを公園内に特設して試合を行う初めての試みでした。
黒のユニフォーム、地元チーム「信州松本ダイナブラックス」の選手が躍動しました。

contents

② 特集 令和3年度決算審査 市民目線で厳しくチェック！

④ 9月定例会

概要…4
議案審査等の概要…5
審議結果…6
一般質問…7

⑫ 第2回臨時会、12月定例会の予定 ほか

⑬ 活動レポート

⑭ 清水中学校2年生職場体験 ほか

⑮ 議会だよりアンケート
ご協力をお願いします！

⑯ キラリ★輝く市民にインタビュー！ ほか

決算

令和3年度の決算を審査する決算特別委員会を開催
市のお金の使い方

厳しくチェック!!



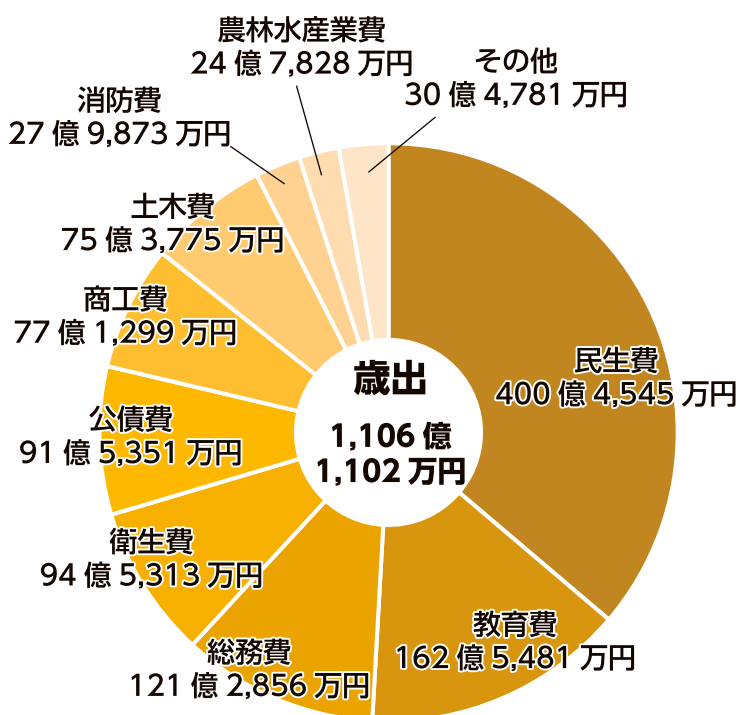
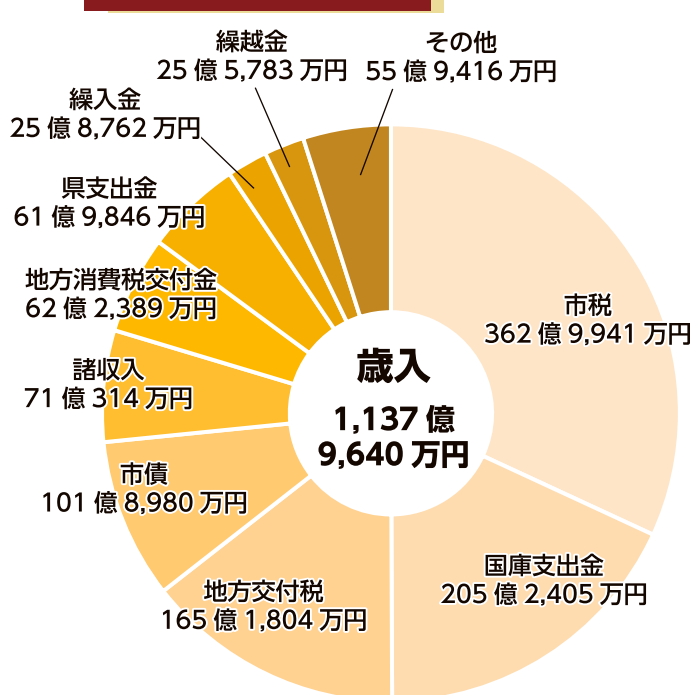
9月定例会で上程された令和3年度の決算議案について慎重に審議するため、9月30日から4日間（土日を除く）にわたり決算特別委員会が開催され、予算の使い方は適正かつ効率的であったのか多角的な視点から審査を行いました。審査の中で、議員からどのような質問や要望があったのか、その一部をお伝えします。

録画配信中！

決算特別委員会の様子
がご覧いただけます。



一般会計



特別会計

歳入総額	歳出総額	差引額
517億 8,770万円	501億 7,587万円	+16億 1,183万円

企業会計

会計名	事業収益	事業費用	当年度純損益
水道事業	50億 1,652万円	48億 2,778万円	+1億 8,874万円
下水道事業	68億 6,885万円	59億 4,298万円	+9億 2,587万円
病院事業	56億 5,593万円	51億 115万円	+5億 5,478万円
上高地観光施設事業	1億 9,356万円	2億 5,781万円	△6,425万円

＜ 民生費 ＞ 高齢者福祉入浴事業

議員

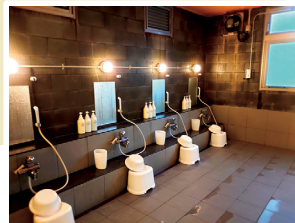
高齢者福祉入浴事業の効果は。

市側

70歳以上の方が市内の公衆浴場などを100円で利用できる福祉入浴券は、事業開始から25年が経過した現在の交付率は令和3年度で13.6%である。高齢者の健康増進や交流促進を図るために実施しているが、課題もある事業となっている。利用者からは、大変ありがたいという感想をいただいている。

議員

担当者側からみた交付率は低いかもしれないが、利用者はとても楽しみにして活用している。また、入浴施設側では、高齢の方の利用が多いため、収入にも直結している大変重要な事業である。健康づくりやフレイル予防の観点からも効果が高い事業なので、利用者の声をしっかりと聴いて、引き続き事業を継続してほしい。



＜ 衛生費 ＞ 地球温暖化防止事業費

議員

住宅用温暖化対策設備設置補助金について、追加となった※V2H設備の申請件数と金額は。また、家庭用の蓄電も補助金の対象となっているか。

市側

令和3年度は申請件数1件で10万円の補助を行った。令和4年度はすでに9件の申請があり、V2H設備の補助の効果は徐々にでてきていると感じる。また、定置型蓄電池も補助の対象であり、令和3年度は58件の申請があった。

議員

それぞれの家庭が、これからは売電だけでなく、蓄電をするようになっていくのではないかと。そのことが、電気の地産地消や脱炭素につながる取り組みになると考えるため、事業のPRをしっかりと行い、多くの家庭が導入してもらえるようにしてほしい。



※V2H設備…電気自動車と住宅の間で相互に電力を供給できる設備

総括質疑

決算特別委員会最終日の総括質疑で、議員から「中核市移行の収支について」の質疑がありました。

議員

中核市移行に伴い、新たに5億円以上の財政負担が生じ、臨時財政対策債への振り替えとなっているが、決算における収支の結果を見て、市長はどのように捉えているか。

市長

新型コロナウイルス感染症の想定を上回る感染拡大により、中核市関連経費の収支は、令和3年度当初予算説明時の想定を上回る歳出額となった。しかし、決算額全体で見れば大きな影響はないと捉えている。

加えて、市が自前で保健所を持ち、自らの責任で迅速かつ主体的に市民の健康の危機管理対応、コロナ感染対策にあたることは、歳出額以上に市民の安全・安心の向上につながってきていると認識している。



昭和 59 年 6 月定例会以来、38 年ぶりに会期を延長 マイナンバーカード普及促進事業費を含む令和 4 年度 松本市一般会計補正予算などを可決

会期を 2 日間延長
当初は 9 月 26 日に
閉会の予定でした

令和 4 年 9 月

定例会

9 月 5 日～28 日

(会期 24 日間)

今定例会では、市長から提出された 24 件の議案のほか、4 件の請願、6 件の議会案を審議し、それぞれ議決しました。

▶ 議案審査等の概要は P5、審議結果の一覧は P6、一般質問は P7～12 をご覧ください。

こんなことが決まりました！

昭和 59 年 6 月定例会以来、38 年ぶりの会期延長

- ① 議会の議決を経ない市有地の乗鞍高原温泉スキー場グレンデ敷地の無償貸付けが判明し、本年 9 月末までの契約期間である使用貸借契約の追認を求める議案が提出されたが、内容に誤りがあり、修正された同議案を再審査し、可決
- ② 同敷地について 10 月以降の貸付料を有償とする議案が提出されたが、貸付料の算定根拠が不明確であることや相手方との一定の緊張関係が必要という理由だけでは賛成できないなどの理由から全会一致で否決
- ③ 議員からの指摘等を踏まえ、新たに契約期間を 1 年間、無償貸付けとする議案が提出されることとなったため、会期が 2 日間延長。貸付料の算定根拠がないとの意見があった一方、無償貸付けである追認した議案の延長であるため認めるとの意見があり、議案を可決



採択

請願

市民が市政についての要望や意見を議会へ文書により提出するものです。議員の紹介が必要です。

「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める請願書

教育の機会均等とその水準の維持向上のために必要不可欠な義務教育費国庫負担制度を堅持・拡充する内容の意見書を政府や関係行政官庁あてに提出することを求めるもの

→ 詳細やその他の請願書については、
こちらからご覧いただけます。



陳情

市民が市政についての要望や意見を議会へ文書により提出するものです。議員の紹介は不要です。

陳情書 福祉施設、学校など教育機関でゲノム編集トマトの種苗を受け取らないでください

福祉施設、学校など教育機関でゲノム編集トマトの種苗を受け取らないよう周知することなど市議会から市に求めるもの

厚生委員会

経済文教委員会

2つの委員会
が内容に
応じて審査を
し、各々決定
しました。



→ 詳細やその他の陳情書については、
こちらからご覧いただけます。



否決

議会案

安倍元首相の国葬の中止を求める意見書

9 月 27 日に予定される安倍晋三元首相の国葬を中止するよう強く要望するもの

→ 詳細やその他の議会案については、
こちらからご覧いただけます。



人事

市が人権擁護委員として、次の方々を国に推薦することについて同意しました。

・ 人権擁護委員 おくはら 奥原 ふみと 二美人 氏
めすだ 召田 せいご 正悟 氏



議案第8号

令和4年度松本市一般会計補正予算（第5号） 【一般事務費】

利用者の減少、老朽化等により松本市職員共済組合から市に返還された松本市職員保養施設の売却に向けて不動産鑑定や用地測量の委託料を計上するものです。

こんな質問が出ました

Q 市民から寄付を受け、職員保養施設として使用してきた松彩館について、寄付者の意向は。

A 職員の福利厚生施設として使用することのほか、寄付者の存命中は所有権移転を行わないことであったが、寄付者が既に亡くなっていることや、老朽化などもあり、売却に向けて不動産鑑定や用地測量を行うこととなった。

要望

寄付者の意向に沿ったものを残すためにも、施設の売却益を職員の福利厚生に活用することを求める。



松彩館



議案第8号

令和4年度松本市一般会計補正予算（第5号） 【マイナンバーカード普及促進事業費】

地方創生臨時交付金を活用して、マイナンバーカードの普及促進、キャッシュレス決済の利用促進や地域経済活性化を目的に、松本市独自のマイナポイントの給付を行うものです。

こんな質問が出ました

Q ①内閣府では地方創生臨時交付金の使途として、第一に新型コロナウイルス感染症の拡大防止を挙げているが、マイナポイントの給付が、新型コロナウイルス感染症対策とどのようにつながるのか。②本事業による市民益はどのようなものか。

A ①マイナンバーカードの取得により、市民が手続きを行う際の来庁が不要になり、他人との接触を避けることができるため、感染対策になる。②市民にとって便利な社会が実現することが市民益として考えられる。



マイナンバーカード西部臨時交付窓口

厳しくチェック!!

議案審査等の概要

市長から提出された議案は、それぞれ所管の委員会で審査し、その審査結果を参考に本会議で議決します。定例会中の委員会では、議案の審査のほかにも、請願、陳情を審査しています。また、併せて委員協議会を開催し、市政の懸案事項について協議し、報告を受けています。ここではその一部をお伝えします。



議案第8号

令和4年度松本市一般会計補正予算（第5号） 【プラスチックごみ削減事業費】

プラスチック資源循環促進法施行に伴い、市と市内宿泊事業者が共同で、プラスチックごみの削減に取り組む、まつもとエコ旅事業を実施するものです。

こんな質問が出ました

Q アメニティの提供を辞退する観光客へデジタルクーポンを付与する予定とのことだが、利用可能な宿泊施設や店舗をどのように周知していくのか。

A デジタルクーポンの運用は、観光プロモーション課が実施する冬の観光消費促進事業に合わせ、実施するものである。観光プロモーション課と協力し、宿泊事業者との協力体制を構築するとともに、インターネット上での情報発信を強化することで、観光客にもわかりやすく情報展開していく。



宿泊事業者との脱プラスチックの取り組み（ホテルのアメニティコーナー）



協議事項

南部地域への子育て支援施設・福祉ひろばの設置について

松本市村井町南の商業施設内に、こどもプラザと芳川地区第2福祉ひろばの両機能を有する複合施設を整備することについて協議したものです。

こんな質問が出ました

Q 利用時間を拡大するということが、具体的な方針は。また、施設整備についての地域への説明の経過は。

A こどもプラザは土日祝開館、福祉ひろばは土日休館とする。福祉ひろばが休館のときは、こどもプラザが施設全体を一体的に使用し、こどもプラザが休館のときは、福祉ひろばが施設全体を一体的に使用して、施設の有効活用を図る。施設整備については、芳川地区町会連合会、福祉ひろば事業推進協議会と村井駅整備推進協議会に説明し、合意を得ている。



こどもプラザと福祉ひろばの複合施設を整備予定の建物

審 議 結 果

詳細は市議会ホームページでご覧いただけます。



総：総務委員会 厚：厚生委員会 経：経済文教委員会 建：建設環境委員会

条例

議案 番号	件 名	委員会審査		議決 結果
		付託 委員会	審査 結果	
1	松本市奈川高ソメキャンプ場条例の一部を改正する条例	総		可決 可決
2	松本市奈川ウッディ・もっく条例の一部を改正する条例	総		
3	松本市野麦峠オートキャンプ場条例の一部を改正する条例	総		
4	松本市市税条例の一部を改正する条例	総		
5	松本市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	建		
6	松本市手数料条例の一部を改正する条例	建		
7	松本市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	総		

予算

議案 番号	件 名	委員会審査		議決 結果
		付託 委員会	審査 結果	
8	令和4年度松本市一般会計補正予算（第5号）	4 常任		可決 可決
9	令和4年度松本市介護保険特別会計補正予算（第1号）	厚		
10	令和4年度松本市松本城特別会計補正予算（第1号）	経		
11	令和4年度松本市水道事業会計補正予算（第1号）	建		
12	令和4年度松本市下水道事業会計補正予算（第1号）	建		

決算等

議案 番号	件 名	委員会審査		議決 結果
		付託 委員会	審査 結果	
13	令和3年度松本市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	決算 特別	継続 審査	継続 審査
14	令和3年度松本市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について			
15	令和3年度松本市歳入歳出決算の認定について			
16	令和3年度松本市公営企業会計決算の認定について			

契約

議案 番号	件 名	委員会審査		議決 結果
		付託 委員会	審査 結果	
17	工事請負契約の締結について（松本市立梓川小学校長寿命化改良事業第1期主体工事）	総		可決 可決
18	工事請負契約の締結について（松本市立梓川小学校長寿命化改良事業第1期電気設備工事）	総		

財産

議案 番号	件 名	委員会審査		議決 結果
		付託 委員会	審査 結果	
19	市有財産の取得について（消防ポンプ自動車）	総	可決	可決

道路

議案 番号	件 名	委員会審査		議決 結果
		付託 委員会	審査 結果	
20	市道の認定について	建	可決	可決

財産

議案 番号	件 名	委員会審査		議決 結果
		付託 委員会	審査 結果	
21	市有財産の貸付について（追認）（安曇雑種地及び安曇市有林）	総	可決	可決
22	市有財産の貸付について（安曇雑種地及び安曇市有林）	総	否決	否決
23	市有財産の貸付について（安曇雑種地及び安曇市有林）	総	可決	可決

報告

議案 番号	件 名	委員会審査		議決 結果
		付託 委員会	審査 結果	
報1	令和4年度松本市一般会計補正予算（第4号）	経	承認	承認

請願

議案 番号	件 名	委員会審査		議決 結果
		付託 委員会	審査 結果	
請10	「さらなる少人数学級推進と教育予算の増額を求める意見書」を求める請願書	経	採択	採択
請11	「義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める請願書	経		
請12	「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すこと」を長野県知事に求める請願書	経		
請13	地方財政の充実・強化を求める国において意見書の提出を求める請願について	総		

陳情

議案 番号	件 名	委員会審査		議決 結果
		回付 委員会	審査 結果	
陳4-1	福祉施設、学校など教育機関でゲノム編集トマトの種苗を受け取らないでください	厚	不採択	—
陳4-2	福祉施設、学校など教育機関でゲノム編集トマトの種苗を受け取らないでください	経	採択	—
陳5	学校給食への公的補助を強め、地場産食材はもとより有機農産物を使用して子どもたちの成長を保障してください	経	採択	—
陳6	「松本市学校給食センター再整備基本計画」の見直しを求める陳情	経	不採択	—
陳7	加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める陳情	厚	趣旨採択	—

議案案

議案 番号	件 名	委員会審査		議決 結果
		付託 委員会	審査 結果	
議10	安倍元首相の国葬の中止を求める意見書	—	—	否決
議11	さらなる少人数学級推進と教育予算の増額を求める意見書	—	—	可決
議12	義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める意見書			
議13	へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すことを求める意見書			
議14	地方財政の充実・強化に関する意見書			
議15	議案第23号 市有財産の貸付について（安曇雑種地及び安曇市有林）に関する附帯決議			

賛 否 の 分 か れ た 議 案 な ど

○：賛成 ×：反対 議：議長（※議長は表決には加わりません。）

議案 番号	会派名 議員名	開明					政友会					誠の会				公明党				日本共産党 松本市議団				無所属							
		上 條 敦 重	吉 村 幸 代	今 井 ゆ う す け	川 久 保 文 良	上 條 温	芝 山 稔	牛 丸 仁 志	古 沢 明 子	村 上 幸 雄	中 島 昌 子	上 條 俊 道	柿 澤 潔	若 林 真 一	阿 部 功 祐	犬 飼 信 雄	太 田 更 三	内 田 麻 美	勝 野 智 行	上 條 美 智 子	近 藤 晴 彦	塩 原 孝 子	澤 田 佐 久 子	犬 飼 明 美	池 田 国 昭	横 内 裕 治	田 口 輝 子	上 條 一 正	神 津 ゆ かり	土 屋 眞 一	
4、8、議14		○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○
22		×	×	×	×	×	議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
23		○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請13		○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○
議10		○	○	×	×	×	議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×



本会議では、議員が市民の代表として市の政策などに対する質問を行っています。
9月定例会では、15人の議員が一般質問を行い、3日間にわたり活発な議論を展開しました。
ここでは、一議員につき一項目の質問と答弁の要旨を掲載しています。

各議員の一般質問の録画映像を松本市議会ホームページから見ることができます。二次元コードからアクセスしてください。



梓川で提供している食数である1,500食程度を一ラインあたりの設備とする案に練り直すよう、担当課に指示した。



給食の調理の様子

市長 一貫して基軸に据えているのは、3年前にまとめられた研究会の提言であり、また、波田や梓川の保護者からは、現在の質を維持できるのかという意見も寄せられた。波田と梓川の給食センターの質を落とさず、市内の給食提供の平準化を行うという提言内容に立ち戻り、波田と

Q ①教育委員会の進め方や考え方②保護者と学校関係者の想い③昨年策定された基本構想2030④市長が公約として進める子育て環境の充実に向けて、創造しチャレンジする市長の学校給食センターへの想いは。

学校給食センター再整備方針

質問項目

- ・学校給食について
- ・森林再生について
- ・市長の政治姿勢について



政友会
牛丸 ひとし



文化財の指定要件となる50年を超え、すでに文化財としての意義を持つっており、今後残す方向で議論していく。



埋橋と天守

A **教育長** 松本城の整備の中で埋橋は文化財として整備する対象からは外れている。それは、昭和30年の天守解体復元工事に併せて、当時の議会の提案により観光用に造ったためである。しかし、写真撮影などの人気スポットであることから、平成23年までは随時補修を行ってきた。市民が松本城への愛着を抱く風景として定着している。埋橋は国の登録有形

Q 67年前埋橋をかけた当時に思いを馳せ、埋橋の存在をどのように感じるか、教育長に伺う。

長期間通行止めの松本城にある埋橋の改修

質問項目

- ・AED設置について
- ・少子化について
- ・松本城と埋橋について



政友会
古沢 あきこ



質問項目



政友会
中島 昌子
なかじま まさこ



- ・クラインガルテンについて
- ・環境行政について
- ・地域共生社会の推進について

地域共生社会を推進する中で、より
複雑化、複合化した課題への対応

Q 地区担当保健師をはじめとした、福祉分野に携わる地区担当職員が受けた相談のうち、地区支援企画会議などで対応策を検討しても、地域での対応が困難な課題や、どの部署も関わることで難しい課題などに対して、市の対応は。

A 健康福祉部長 令和2年6月の社会福祉法の改正に伴い、重層的支援体制整備事業が創設され、本市においても、令和5年度からの導入に向けて検討を進めている。また、地域での対応が困難な課題については、「重層的支援会議」を設置して、関係機関と連携して支援をしていく。



庄内地区支援企画会議の様子

質問項目



誠の会
若林 真一
わかばやし しんいち



- ・経済対策について
- ・教育行政について
- ・食と農業について

食糧自給と農業支援

Q 食料自給率を上げるため、農業に対し、手厚い支援を行う必要があると考えるが、どのように農業を再構築していくか市の考えは。

A 産業振興部長 ①農地の流動化と集約②高齢化対策と担い手の確保③生産性の向上④遊休荒廃地の解消、これら4つの課題を重点的に取り組むたいと考える。農業に関心のある多様な人たちが、とくに若者を選ばれる松本の農業を構築し、持続可能な産業としての農業を実現することや、足元の農業生産を支え、積み重ねていくことが、結果として将来の食料自給率向上につながると思う。



農業への手厚い支援を（遊休荒廃農地）

質問項目



公明党
勝野 智行
かつの ともゆき



- ・教育行政

教育機会の確保

Q 不登校児童生徒に学校はどのように対応し、教育委員会としては、どのようなサポートをしているか。また、発達障がいに対する教職員の理解促進のための取り組みと学校での課題について伺う。

A 教育監 不登校支援アドバイザーや学校で不登校児童生徒の支援を行う自立支援教員や個々の子どもを支援する特別支援教育支援員を市費で配置している。また、現在新たに4つの中間教室を立ち上げることを検討している。教育委員会では、年8回の専門家による研修会を実施し、障がいへの理解や児童生徒と保護者の支援のあり方について、教育の専門性を高める取り組みを継続している。さらに、特別支援学校と連携して「訪問型特別支援教育研修」を実施し、学校全体の支援力を高めることを目指している。

※2 地区支援企画会議 地区担当保健師や地域づくりセンター、地区公民館、福祉ひろば、地域包括支援センター、社会福祉協議会などの職員が集まり、地区の課題を共有し、一体的な地区支援に取り組んでいくことを目的とする会議

※3 重層的支援体制整備事業 関係機関が連携をして、「相談支援」「参加支援」「地域づくりに向けた支援」を一体的に行い、包括的な支援体制を整備する事業

※4 中間教室 登校できない状態にある児童生徒のための施設で学校復帰の援助を目的としている。



公明党
かみじょう
上條 美智子



質問項目

- ・不妊治療支援事業（ここのとり支援事業）について
- ・香りに悩む化学物質過敏症について

香りの害に対する、さらなる周知啓発を

香りの害について、発信効果が期待できるポスターの活用や、LINEなどのSNSを使った発信も有効と考える。市のホームページの掲載も含め、周知啓発の情報発信の強化について、市の考えを伺う。

A

健康福祉部長 香りの害については、まず、市民への周知が第一と考える。そのため、様々なポスターを活用するなど、他の施設にも掲示を行うとともに、SNSやホームページなどを活用して、香りの害に関する周知啓発を強化していく。

香害についてさらなる啓発を（市ホームページ）



公明党
こんどう
近藤 晴彦



質問項目

- ・健康福祉行政について
- ・市役所新庁舎建設について

带状疱疹のワクチン接種の助成

令和3年12月定例会の阿部議員の一般質問において、带状疱疹ワクチン接種の助成は定期接種化されるタイミングで導入を検討するとの答弁があった。ワクチンは高価であり負担感は大いことから、国の定期接種化を待たず、助成制度の導入を求める。

A

健康福祉部長 带状疱疹の患者数は全国的に増加傾向にあり、本市でも昨年度に比べ問い合わせが増加している。また、助成制度を導入する自治体も大幅に増えている。強い痛みによる心身の負担が大きいため、ワクチンによる予防は重要である。そこで国の定期化を待たずに助成制度の導入を検討していく。



病気を予防するワクチン接種



開明
かみじょう
上條 温



質問項目

- ・信州まつもと空港の活性化と地域振興について
- ・土地利用政策について など

信州まつもと空港の活性化と地域振興

多事争論会での市長の発言は、空港の騒音などによる地元の苦悩を理解し、寄り添う姿勢を示してくれた発言だと受け止めた。改めて、空港の地元に対する市長の想いを伺う。

A

市長 地元には騒音などで、様々な苦勞をかけており、現在の運行が成り立っているのは地元の理解があつてのことである。今後さらに路線を拡充し、現在の協定の範囲を超える運航となった場合、県と市は、地元の要望にどう応えるかが最も重要である。その際には、空港の発展が周辺の賑わいや若い世代の居住につながり、生活環境の改善と地域の発展を実感してもらえるよう、地元に関わり添って、一層の意思疎通を図り振興策に取り組んでいく。



開明
川久保
文良



質問項目

- ・危機管理
- ・新病院建設事業
- ・市長の政治姿勢

松本市立病院建設基本設計委託公募型プロポーザル

Q 市景観計画の制限値20メートルの基準が除外されていた場合、他の業者も今回採択された提案以上の設計案を出してきた可能性がある。不公平感を否めないが、見解は。

A

事務部長 プロポーザルの審査においては、設計案自体を審査したのではなく、いかなる技術提案ができるのかを主に審査したもので、技術提案書の中で5階建てであることのみをもって、設計業者を選定したものではない。また、プロポーザル審査に関係する仕様書、図面などの関係書類は、参加表明業者に対し全て同じ内容のものを提示していることなどからも、公平性は担保されていたと考える。



移転新築が予定されている現在の市立病院



日本共産党松本市議員
澤田 佐久子



質問項目

- ・高齢者福祉について
- ・子育て支援について
- ・中小企業・施設事業所への支援について

コロナ禍での中小企業や個人事業主への支援

Q 民間会社のアンケート調査では、約3割の企業が過剰債務と感じており、新たな資金調達がしにくい状態が長引くと、事業を断念する企業が増える懸念が指摘されている。現在市が取り組む事業者支援は。

A

産業振興部長 今年度、市が事業者支援として実施している事業は3つある。①3月から取り組んでいる第6波対応事業者特別支援金で、8月31日で申請受付を終了し、約4,100の事業者に支給を決定している。②市制度資金の融資制度の拡充で、7月末時点で融資額は約21億円である。③今回補正予算に計上した市小規模事業者持続化支援補助金で、賃金引上げなどに対応する小規模事業者の自己負担額に対して市制度を拡充して補助率4分の3の上乗せ補助を実施し、前向きに事業継続に取り組む事業者を支援している。



日本共産党松本市議員
犬飼 明美



質問項目

- ・新型コロナウイルス感染拡大からいのちを守る対策について
- ・給食費無償化と自校給食実現について など

自校給食の実現

Q これまでの検討結果でセンター方式となった議論の過程も尊重するが、自校給食方式をやらないと決めたのでもない。予算もついていない今だからこそ方針転換を求める。市も自校給食を理想とするので、設置できる可能性のある学校は、自校給食にする決断があってもいいのではないかと、市の見解は。

A

教育次長 これまで、自校給食とセンターの併用についても検討してきたが、給食センターの整備に加えて、学校の給食施設を整備することから事業費が増加する。また、今後、少子化による児童生徒数の減少が見込まれる状況では、10年後、20年後には過剰施設となってしまうなどの課題があるため、自校給食とセンターの併用は妥当ではないと考える。

質問項目

・公共施設の樹木管理について



無所属
土屋 眞一



公共施設の樹木管理

Q 市の所管施設である梓川アカデミア館で施設の樹木剪定作業中に死亡事故が起こってしまった原因と問題点について伺う。

A 文化観光部長 高い場所で樹木の剪定など通常の管理業務の範囲を超える作業は、本来、市として必要な予算措置を講じた上で、専門業者に委託などをして行うべきであったが、それができていなかったことが根本的な原因や問題であると認識している。また、指定管理者である松本市芸術文化振興財団が、施設管理の中で、危険を伴う作業を善意に頼ってしまっていたことに問題意識を持っていなかったこと、そうしたことをこれまで市が見過ごしていたことにも問題があったと認識している。

質問項目

・都市政策（景観を中心に）



無所属
上條 一正



市の景観計画の見直し

Q 景観評価会における建築物の高さ緩和の評価に関して、「地域特性を十分考慮し」としている部分だけを残し、高さ緩和基準を景観計画に明記しないほうがいいと考える。景観審議会で改めて議論してほしいが、市の見解は。

A 建設部長 建築物の高さ緩和に関する5つの景観配慮項目は、景観評価会の審議判断基準の参考とするため作成したものであり、市民や事業者と共有の認識とするため、現在も公表している。今回の計画改定にあたり、高さ緩和における配慮項目については、今月開催予定の景観審議会景観計画専門部会で、委員の意見を確認する。



建築物の高さと景観の調和

質問項目

・市長の政治姿勢について



無所属
横内 裕治



市の職員配置

Q 市民サービスや行政機能を充実させるためには、職員が必要である。しかし、長期病休者が増加し、市役所全体では人手不足となっているのではないか。そこで、令和2年から令和4年までの4月から8月の職員の長期病休者の状況を伺う。

A 総務部長 正規職員の長期病休者数は、令和4年40人、令和3年32人、令和2年29人と、近年、増加傾向である。地方公務員安全衛生推進協議会の調査によると、地方公務員の長期病休者数は、全国的にも平成26年度以降増加傾向である。長期病休者の発現率についても本市とほぼ同じである。



柔軟な職員配置を

市長 子ども・若者・教育に関する施策を一丁目一番地として位置づけ、施設整備も速やかに取り組むべき課題だと捉え、これまで多世代とも交流しながら子どもが遊べる施設の整備について具体的な検討を進めてきた。さらに、将来的には行政施設の再配置と併せて、大勢の多様な子どもたちが集い遊べる居場所を整備することも模索していきたいと考えている。



親子が思い切り遊べるハード面の整備を

市長の掲げる子ども施策の中で、ソフト事業の取り組みは充実してきたと思うが、子育て施設のハード面では、どうか。親子（主に未就学児）が思い切り遊べるハード面での整備について、市長の考えは。

子どもが主人公のまちづくり

質問項目

- ・ジェンダー施策について
- ・学校給食について
- ・子どもが主人公のまちづくりについて



無所属
神津 ゆかり



第2回 臨時会 7月20日（水）

令和4年度松本市一般会計補正予算など、市長から提出された2件の議案を原案どおり可決しました。

電気料金物価高騰対応分給付金支給事業費を含む令和4年度松本市一般会計補正予算案を可決

主な内容

- 原油価格や物価高騰による経済負担を軽減するため、夏場を在宅で過ごす生活困窮者世帯に1世帯あたり1万円の給付金を支給し、冷房に要する電気料金等の一部を補てんするもの

審議結果

厚：厚生委員会

議案 番号	件名	委員会審査		議決 結果
		付託 委員会	審査 結果	
予算				
1	令和4年度松本市一般会計補正予算 (第3号)	総務 厚生	可決	可決
2	令和4年度松本市国民健康保険特別 会計補正予算 (第2号)	厚		



詳しくは、ホームページからご覧いただけます。



議案と議決結果



各議員の賛否

令和4年12月定例会の予定

3年ぶり

日	月	火	水	木	金	土
11/27	28	29	30	12/1	2	3
	本会議（開会） 13：30～	議案調査				
		正午 発言通告締切 17：15 請願・陳情提出期限				
4	5	6	7	8	9	10
	本会議（一般質問）10：00～			委員会審査 10：00～		
				総務・厚生	経済文教・建設環境	
11	12	13	14	15	16	17
	委員会審査			本会議（閉会） 13：30～		

- 日程は変更となる場合があります。詳細は議会事務局（34-3210）へお問い合わせください。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会議の傍聴自粛をお願いする場合があります。

美ヶ原高原ササ刈りボランティアに参加！

10月2日に行われた美ヶ原観光連盟によるササ刈り作業に、市議会議員が議員連盟の活動の一環でボランティアとして参加しました。今後も高原の自然環境を守る活動を支援していきます。



訂正 前号のまつもと市議会だより198号（令和4年8月1日号）に誤りがありました。訂正し、お詫びいたします。

- ・4ページ「議案会」の記事中「最低賃金の抜本的な引上げを求める意見書」以下の記述
【誤】 委員会で採択された請願に基づく意見書などを議員が議案として提出するものです。
【正】 最低賃金の抜本的な引上げを求める意見書を国に提出することを求めるもの
- ・10ページ下用語解説「※5 BIGデータ」の説明文中 【誤】 データ郡 【正】 データ群
- ・16ページ市民インタビュー記事、右上写真のインタビューを受けていただいた方の氏名 【誤】 二村正光 【正】 二村真光

活動レポート

8月から10月までの活動の中からピックアップしてお伝えします。

4 常任委員会、議会運営委員会行政視察

新型コロナウイルス感染症の拡大により、オンラインに変更して行政視察を行いました。

- ▶ **総務委員会** …… 大阪府大阪市（行政手続きオンライン化推進計画について）など
- ▶ **厚生委員会** …… 兵庫県芦屋市（包括的支援体制について）など
- ▶ **経済文教委員会** …… 文部科学省初等中等教育局（GIGA スクール構想について）など
- ▶ **建設環境委員会** …… 愛知県豊田市（水道管劣化予測システムについて）など
- ▶ **議会運営委員会** …… 神奈川県藤沢市議会（議会改革について）など



行政視察報告書についてはコチラ！



前期議員研修会

タブレット端末の操作研修会

～令和4年8月30日（火）～

〈政策部会〉

各議員に貸与されているタブレット端末が、新しくなったことから、操作に早く慣れるために議会事務局職員が講師となって研修を行いました。



松本市議会では、議会ICT化の推進や議会活動の活性化を目的として、令和元年9月定例会からタブレット端末を導入しています。



松本市町会連合会との意見交換会

〈交流部会〉

議会の活動について報告するとともに、地域や町会の課題などについて、松本市町会連合会の皆さんと意見交換を行いました。

実施日：令和4年10月12日（水）

内 容：①地域の諸課題について
②町会の諸課題について

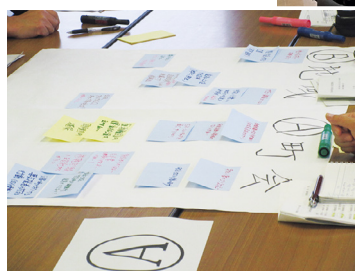
ワールドカフェ方式で実施しました。

ワールドカフェ方式とは……
少人数のグループに分かれて、テーブルごとに対話する方法です。

松本市町会連合会の皆さん、
ありがとうございました。



1ターンやリターンなど
若い人を呼び込めるような
PRをしてほしい



町会役員や民生委員の
担い手がいないため、
役員決めがとても大変

議会で職場体験

令和 4 年 7 月 6 日に、清水中学校 2 年生 3 名が職場体験で松本市議会を訪れ、議員の仕事を学びました。生徒の皆さんが「議員の仕事」に関心があったことから、学校から松本市議会へ職場体験の依頼があり、会議も開催される日であったため、この度実現しました。

当日は、建設環境委員協議会を傍聴したり、芝山議長をはじめ議員との懇談や、議会棟の見学も行いました。生徒の皆さんには、限られた時間の中で、一生懸命ノートにメモをとったり、積極的に議員に質問をしたり、とても熱心に取り組んでいただきました。

生徒さんからの感想

“議員 = 寝ている” というイメージしかなかったけれど、活発に議論している姿を見て、議員の見方が変わりました。

議員が自分の考えを持ち発言する姿や、その質問に答える市の職員の姿が、とてもかっこよかったです。

これから社会を担っていく私たちも、「市民のために自分ができることに一生懸命に取り組む姿勢」が大切だと感じました。

▼ 委員協議会を傍聴



▲ 議長との懇談

職場体験のスケジュール

9:10	議会に関わる説明
● 10:00	建設環境委員協議会の傍聴
● 終了後	議長との懇談
12:30	お昼休憩
13:30	議員との懇談 ●
	議会棟の見学 ●
15:00	解散

▼ 議員との懇談



▲ 議場での写真

英訳した決議文を大使にお渡ししました。



駐日ウクライナ特命全権大使 松本市議会表敬訪問

令和 4 年 7 月 16 日、セルギー・コルスンスキー駐日ウクライナ特命全権大使が松本市議会を表敬訪問されました。芝山議長、上條副議長が対応し、現在のロシアによるウクライナ侵略をはじめ、世界情勢や日本との交流などについて 1 時間ほど懇談しました。

コルスンスキー駐日大使は、戦争によって負傷したウクライナ人のリハビリが松本でできないかなど、松本市との関係についても触れられました。終始和やかな雰囲気での懇談が行われました。

松本市議会の取り組み

令和 4 年 2 月定例会で
「ロシアによるウクライナ侵略を強く非難する決議」を提出



全会一致で可決

まつもと市議会だより アンケートのご協力をお願いします！

まつもと市議会だよりをより見やすくわかりやすい紙面とするため、令和元年度から取り組み、令和3年8月1日号で全面リニューアルを行いました。

今後のよりよい紙面づくりを目指して、市議会だよりについてアンケート調査を行います。皆さまのご協力をお願いします。



193号（リニューアル前）

見やすく！
わかりやすく！

全面
フルカラー！



194号（リニューアル後）

アンケートへの回答は
こちらのQRコードから
お願いします！

LoGo フォーム



※アンケートへの回答は、
令和5年1月31日
17:00 まで！

議会だよりが目指すもの

1 市民読者の関心に応え、住民目線でわかりやすい紙面

- 市民の声、意見・要望の掲載、市民登場

2 議事・議会活動を的確に伝えられる紙面

- 市の課題や施策、多様な意見、議案審議や委員会審査での論点・争点の整理
- 目的、趣旨が伝わる一般質問
- 提言機能や研修内容の共有、議会改革の取り組みを広報

3 手に取りやすく、読みたくなる紙面

- 読みやすいレイアウト、広い余白、人目を引き付ける見出し、写真やイラストの活用等
- QRコード等での市議会ホームページとの連携

議会だよりへのご意見・ご感想は随時受付しています！

手紙・FAX・電子メールにてお気軽にお寄せください。

郵 送 〒 390-8620
松本市丸の内3番7号
松本市議会事務局

F A X 0263-34-9811

電子メール gikai@city.matsumoto.lg.jp

アンケートについて、QRコードなどが利用
できない方や紙のアンケート用紙で回答を
希望される方は、お気軽に

事務局 ☎ 0263-34-3210

までご連絡ください。

紙のアンケート用紙は、
議会事務局や支所・出張所にも配備しています。



地域づくりヤングマイスター ～移住して地域活動する若者～

入山辺地区では、松本大学地域総合研究センター特別調査研究員である、平林洸さんが、地域づくりインターン5期生として活動していました。今回は、平林さんの当時の活動や地域貢献に対する想いを聞いてみました。

地域貢献活動を行うきっかけを教えてください。

大学在学中に地域の課題解決に関わる活動、地域づくりについての講義をとったことがきっかけです。

講義では、実際にフィールドワークとして市内で取り組まれている地域づくり活動に参加し、そこで活き活きと活動に取り組んでいる多くの方と関わりました。そうした方たちを見て、自分も地域に貢献できるような活動をしていきたいと思うようになりました。

地域づくりヤングマイスターとしての経過を教えてください。

大学を卒業後、令和元年度から松本大学地域総合研究センターの研究員として松本市との連携事業である松本市地域づくりインターン事業に参加していました。

その事業で入山辺地区の地域づくり活動の調査と実践に3年間取り組み、令和4年2月に地域づくりヤングマイスターとして市長より認定していただきました。この認定によって、今までの成果を認めていただいた嬉しさを感じました。それ以上に、この認定を成果として終わらせず、これからも地域貢献活動に取り組もうという想いを強めました。



地域づくりヤングマイスターとして市長より認定

実際に動いてみて良かったこと、困ったことはありますか。

現在、入山辺地区の有害鳥獣駆除活動をメインに地域の活動に取り組んでいます。そこで感じたことは、地域活動に協力的で優しい方々が多いということです。地域住民との連携が特に重要な活動ですが、ソフト面と言われる人間関係は非常に円滑で、地域での活動にやりがいを感じています。

困ったことは、近年の急激な二ホンジカとその被害増加に市の仕組みが対応しきれていないと感じたことです。現在設置されている侵入防止柵の保守点検に関することは、高齢化の進むなか現在の仕組みでは難しい面が出てきています。

また美ヶ原高原は、環境省と農水省によって実施されている集中捕獲キャンペーンの二ホンジカ捕獲強化エリアに指定されていますが、捕獲強



ひらばやし 平林 洸さん

化に関する施策は現在特に実施されていないと思います。こうしたハード面の障壁で、実際に困っている農家を全力で支援できない場合があることに歯痒さを感じています。

今後の展望を教えてください。

松本市では若者の移住定住に関して、県外からの移住に対して支援や補助金はありますが、県内移住や地元に残って地域に貢献しようとする若者へも、松本市からさらにサポートをいただけたら嬉しいと思っています。

また、地域の持っている魅力や課題を、私なりのアプローチで伝えていきたいと思っています。具体的には農作物の鳥獣被害については、ハンティングなどのアウトドア活動を通じて、空き家問題はシェアハウスなどの若者の活動拠点づくりを通じて発信していきたいです。



罾の見回りをしている様子

本会議ライブ中継・録画配信

本会議はライブ中継、録画配信を行っています。
市議会ホームページからご覧ください。



ライブ中継



録画配信



広報部会 議会だより編集班

副部会長 澤田 佐久子
部会長 内田 麻美

古沢 明子
若林 真一
今井 ゆうすけ
上條 美智子

9月定例会は決算特別委員会も設置され、令和3年度の予算がしっかりと執行されたのが審査しました。議論された内容が令和5年度以降の予算編成に活かされ、より一層暮らしやすいまちづくりを進めるため、全力を尽くしてまいります。

多くの市民の皆さま、議会に関心をお持ちいただき、ご意見やご提言をぜひお寄せください。

編集後記